

かながわ人生100歳時代ネットワーク

「この指とまれプロジェクト」

「横浜アクションアワード & 横浜アクションマップ
で地域と若者の次のアクションを！」

「NPO法人アクションポート横浜」

横浜アクションアワード2024



横浜アクションアワード2024 & 横浜アクションマップ

①団体概要



- 特定非営利活動法人 アクションポート横浜
- **若者**と**NPO**をつないでまちを盛り上げる、様々な活動をしています。
- 2008年横浜市市民活動支援センター運営委員会が母体となって設立。
- HP : <https://actionport-yokohama.org/>
- 所在地 : 横浜市中区山下町94 横浜中華街パーキング内

②横浜アクションアワードとは



横浜アクションアワードは、

若者と地域のNPOや団体がパートナーシップを組んで未来を創る活動 を多く

の方に知ってもらい、広げていくためのアワードです。

2020年より実施し、今回で5回目の開催となります。

活動の審査に加え、活動を応援する場、つながりが広がる場を目指します。

未来を作るために活動に関わる応援団を増やし、団体が活躍しやすい土壌を作っていきます。



発信する	つながる	未来を描く
若者と地域の連携による活動の魅力や意義、そして課題を多方面へ発信していきます	参加者同士、審査員、運営メンバー、沢山の人がつながり合っていく場をつくれます	この場での出会いや学びが（気づき） 「若者×地域で描く未来」の実現へと繋がります

<http://action-awards.yokohama/>

②横浜アクションアワードとは



現状

- 若い世代の参加が少ないと言われているが、地域で活動する若い世代の活動は増えている。（当団体の調査では2023年に**50団体**ほど）
- 実際、学生が活動を維持していくのは大変で、運営面での課題を多く抱えている（世代交代、マネジメントの課題、認知度、などが挙げられる）

課題

- 活動の認知度が低く、支援者側からもリーチがしづらい
- リーダー層が課題や悩みを相談できる場や仲間が少ない
- 若い世代の活動を支える地域の仕組みは決して多くない。

私たちの 思い

- 学生たちの活動の様子や思いを多くの人に知ってもらいたい = 伝える
- 若者同士だからこそ支え合える関係や場を作っていきたい = つながる
- 学生たちを長期的に支えていく関係性や仕組みをつくりたい = 未来を描く

2024 3/7 木 10:00 17:00

会場 横浜市役所アトリウム

Contents

◎10:00～12:00

NPO インターンシップ 報告会

市内の6つの NPO で半年間インターンシップ活動してきた学生の活動報告会を実施します。



◎13:00～17:00

横浜アクションアワード 審査会

横浜市内で活動する若者団体によるプレゼンテーションと表彰式を行います。5 団体が出場。



◎11:00～17:00

若者団体見本市

横浜市内で活動する若者団体が当日会場にブース出展します。是非つながってください。



横浜アクションマップが完成!

横浜市内の若者団体を収録! 当日、会場でお披露目します。

10:00～ 第一部 NPO インターンシップ報告会

- ・ ARCSHIP (アークシップ)
- ・ ピッピ・親子サポートネット
- ・ 大倉山おへそ
- ・ 横浜 NGO ネットワーク
- ・ 教育支援協会南関東
- ・ アクションポート横浜

13:00～ 第二部 横浜アクションアワード プレゼンテーション審査会

あおばコミュニティ・テラス
(Youth Wave)
×
下市ヶ尾町内会

NPO 法人まち × 学生
プロジェクト plus
×
六角橋自治連合会

FP TEENS
×
一般社団法人
横浜西口エリアマネジメント

神奈川大学体育会サッカー部
×
NPO 法人 KUSC

しんばしスマホ推進委員会
×
横浜市新橋地域ケアプラザ

横浜市内の38の若者団体の活動紹介冊子を作成！

横浜アクションマップ目次

08	NPO法人 まち×学生プロジェクトplus	神奈川区	地域づくり
08	神奈川大学体育会サッカー部	緑区	地域づくり
09	FPTEENS	中区	地域づくり
09	保土ヶ谷盛り上げ隊 (KIKCAFE学生部)	保土ヶ谷区	地域づくり
10	マッチメディア瀬谷	瀬谷区	地域づくり
10	サコラボ	旭区	地域づくり
11	Agridge Project (アグリッジプロジェクト)	保土ヶ谷区	地域づくり
11	せとさんち	金沢区	地域づくり
12	下町編集室OKASHI	中区、南区	地域づくり
12	地域課題実習 ワダヨコ	保土ヶ谷区	地域づくり
13	あしたタウンプロジェクト 並木ラボ	金沢区	地域づくり
13	横浜市立大学中西ゼミ	金沢区	地域づくり
14	関東学院大学 機素材料力学研究室	金沢区	地域づくり
14	日本体育大学 学友会研修部	青葉区	地域づくり
15	知る、伝える。ボランティア	中区	地域づくり
15	ほどがや市民活動センター「アワーズ」学生チーム	保土ヶ谷区	地域づくり
16	かながわユースフォーラム	神奈川区	地域づくり
16	あおばコミュニティ・テラス あおばみらいプロジェクト	青葉区	学習支援
17	横浜市立大学ボランティア団体 one by ONE	鶴見区、南区、金沢区	学習支援
17	CanVas	中区、南区	学習支援
18	あすのち	西区	学習支援
18	師岡こども学習会	港北区	学習支援
19	ほどがや無料塾	保土ヶ谷区	学習支援
19	戸塚てらこや	戸塚区	学習支援
20	明治学院大学児童教育研究会	戸塚区	学習支援
20	peace of nature	保土ヶ谷区	学習支援

21	国際協力団体キープ・ザ・スマイル	泉区	国際
21	野毛坂グローバル	西区	国際
22	特非) Connection of the Children	西区	国際
22	特非) JUNKO Association	戸塚区	教育
23	横浜市立大学学生ボランティア団体 Clover	金沢区	環境
23	エコキャンパス研究会	泉区	環境
24	神奈川大学経営学部山岡ゼミ	緑区	環境
24	ISO学生委員会	都筑区	環境
25	しんばしスマホ推進委員会	泉区	福祉
25	特定非営利活動法人MIKs	旭区、瀬谷区、西区	福祉
26	かながわ学生ボランティア連合	金沢区	福祉
26	とものラボ	金沢区、戸塚区	福祉
27	かんきょう文化祭	中区	環境
27	NPO法人アクションポート横浜	中区	地域づくり
28	行政の取り組み		
29	NPOインターナシップ	市内全域	

【アクションマップについて】
 横浜市内で活動する以下の団体を集め、掲載しました。
 掲載の順番は活動の分野ごとになっています。
 1ページに2団体を以下のようなフォーマットで活動を載せています。

団体名 SDGs 番号

#活動内容 #活動している区

活動内容等 各団体の活動時の熱い思いが読めます！！

写真 写真

HPと各種SNSの有無

設立年度 メンバー数 主要大学

<掲載団体の条件>

- 主に横浜市内で活動し、社会貢献を目的とするボランティア団体
- 若者と地域が協働して活動している団体
- 継続的な活動を展開している団体

注意 若者団体への連絡、ご案内の際はご注意ください。
 多くの団体はボランティアで若者が運営をしています。大人からの強引な勧誘やご案内など、ご連絡くださいますようお願いいたします。

アワード2024出場！

11

NPO法人 まち×学生プロジェクトplus

17

#地域づくり #神奈川区

「世代を超えて想いをつなぐ「まち」づくり」をテーマに、若者と地域の連携事例を生み出すための活動を行っている。主に、認知症啓発活動のプロジェクトや誰でも参加できる地域のイベントを運営。顔の見える関係づくりを大切に、卒業生を贈る「社会人への門出式」や、卒業生がまちに戻ってこられる「ホームカミングデー」などの取り組みも行い、卒業後も長く関わる学生が多いことも特徴。

アワード2024出場！

2 3 8

神奈川大学体育会サッカー部

11 12 17

#地域づくり #緑区

緑区の竹山団地を舞台として、サッカー部の学生が団地に住み、地域活性化につながるコミュニティカフェ、介護予防教室、スマホセンターなどを運営し、地域住民との交流を行っている。多世代交流を通じて対話力が身につくとともに、様々な問題に前向きに取り組む力を養いながら、地域貢献に努めている。

③事業の期待する効果

横浜アクションアワード

- ・活動の応援者が見つかり、活動がより安定する

アワードを実施することにより、活動を多くの人に知ってもらい団体の応援者や支援者の発掘に繋がる。結果として、若者団体の発信や継続につながり、安定した活動が行える。

- ・横のつながりから更にステップアップ！

アワード自体を新たな発見の場とし、若者団体同士の繋がり、事務局、参加者との関係を構築することで、団体同士が刺激や影響を与えられる。

横浜アクションマップ

- ・地域活動を促進させる効果がある

団体の見える化を行ったことで地域の傾向が分かった。そのため、新たに活動をしたい人が「参加」する。新たに作りたい、自分の地域でやりたい！と思ったときに「参考にする」ツールとなる。

- ・活動の一覧化から若者の傾向がわかる

社会課題の解決を中心に行う団体だけでなく、自分たちの「やりたい」ことを地域でやったら、色々な効果が生まれるなど、「今」の若者団体がわかります！！

②運営体制 & 経費



〈運営体制〉

事務局: アクションポート横浜

後援: 横浜市市民局

社会福祉法人神奈川県共同募金会

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

助成: 一般社団法人YS市庭コミュニティー財団

〈経費〉

横浜アクションアワード実行費・・・30万円

会場費: 10万円

広報費: 10万円

謝金等: 10万円

横浜アクションマップ作製費・・・12万円

人件費: 30万円

④対応するSDG s のゴール



- ・若者がやりたいことを実現、応援できる土壌を作りたい。
- ・地域で頑張っている若者を周囲が盛り上げて、多くの人が自分の住んでいるまちに愛着が生まれ、まちの持続力が上がる。
- ・地域活動が1つの地域コミュニティとして人とつながるツールになってほしい。



- ・同じように地域で活動する若者同士がつながり合うきっかけになってほしい。
- ・若者と地域が円滑にコミュニケーションが取りやすい仕組みに。
- ・新たな活動に参加したい人、作りたい人、応援したい人が自分の次のアクションを見つけられるアワード、マップにしたい。

⑤連携を期待するリソース

・参加

ぜひ3/7のアワードにお越しいただき、若者の活動について知っていただきたい
(若者団体との交流、若者がどんな思いや方法で地域で活動しているかわかります！！)

・横浜アクションマップの使い道や効果について一緒に考えてほしい。

(若者団体が消費されないためには、、、?)
※マップについては配布先も検討しています。

・一緒に何かできませんか、、、?

来年以降、一緒にできることや、ご意見をいただきたい

・費用

アワードの実行費、アクションマップの作成費が足りていない。
マップは自主出版ため、完成後も寄付を募っていく予定です。
※現在はSyncableで寄付を集めています。

SyncableのQR



⑥事業のスケジュール

横浜アクションアワード

10月1日広報開始

11月1日（水）/11月20日（月）
応募説明会

11/1- 12/22（金）エントリー募集期間

2/3（土）オンライン審査

3/7（木）プレゼンテーション審査

大賞 決定

伴走支援

横浜アクションマップ

10月1日募集開始

団体に掲載依頼&回収

作成

団体へ確認

3/7（木）完成

配布

⑦ ネットワーク団体へのメッセージ

このような機会をいただきありがとうございます。

ぜひ3/7会場にお越しいただけると嬉しいです。

若者の今の活動を見ていただき、今後横浜をはじめとする地域の若者たちの活躍する場について一緒に考えていければいいなと思います。

また横浜アクションマップも完成したらぜひ読んでいただきたいです。